

「アンチ・ドーピング ガイドブック」
履修確認レポート

提出日：平成 年 月 日

公益社団法人日本パワーリフティング協会御中

住 所： _____

氏 名： _____

連絡先： <自宅電話> _____ <携帯電話> _____

公益社団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）が発行している「アンチ・ドーピング ガイドブック *PLAY TRUE*」を熟読され、各設問に対して適切な言葉を選択して記載し、又は、説明文を記述して下さい。

記入を終えた本書面をJPA本部事務局へ郵送により提出して下さい。これにより、アンチ・ドーピング講習会を修了したものとみなし、受講済み証を発行します。

1 「アンチ・ドーピングとは？」についての説明文章があります。枠内から適切な語句を選んで空欄を埋めて下さい。

・ドーピングによる _____ し、公正で公平な _____ のないスポーツに参加するという _____ を守り、スポーツの価値そのものを守るための活動です。そのため、アスリートだけではなく _____ が関わり、促進していくべき活動でもあります。

・全ての人 ・ドーピング ・不正を排除 ・アスリートの権利 ・違反

2 「ドーピングとは？（定義）」についての説明文章があります。枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

・競技力を高めるために禁止されている _____ を使用したり、それらの使用を隠したりする行為です。 _____ （WADA Code）でスポーツの精神に反するとして禁止されており、 _____ であっても、制裁の対象となります。

・世界ドーピング防止規定 ・意図的でなく不注意 ・薬物や方法 ・飲み物

3 「ドーピングが禁止されている理由」は4項目示されていますが、残る3つを記述して下さい。

①スポーツの価値を損なう

② _____

③ _____

④ _____

4 「ドーピング防止規則違反になる行為」については8項目紹介されていますが、残る6つの項目を記述して下さい。

- ① _____
- ② 禁止物質もしくは禁止方法を使用すること、またはその使用を企てること
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____
- ⑦ _____
- ⑧ アスリートに対して禁止物質または禁止方法を投与・支援すること。

5 「医薬品・栄養補助食品のリスクを回避」について、アスリートとして取るべき行動が3項目紹介されています。残る2項目を記述して下さい。

- ① _____
- ② JADAホームページで、正確な最新情報を確認する
- ③ _____

6 「TUE申請の承認条件」について、TUE（治療目的使用に関わる除外措置）が認められるには、以下の4つの条件を満たすことが必要です。残る3つの条件を記述して下さい。

- ① _____
- ② 治療上使用した結果、健康を取り戻す以上に競技力を向上させる効果を生まない。
- ③ _____
- ④ _____

※国内のパワーリフティング選手権大会に参加する選手にはTUE申請は必要ありませんが、国際大会では必要なこともあります。

7 「ドーピング検査が行われる目的」について、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

・ドーピング検査はアスリートが _____ を証明するために実施されます。

・クリーン（潔白）であること	・規定違反であること
----------------	------------

8 「競技会検査と競技会外検査」について、説明して下さい。

・ドーピング検査には、次の2種類があります。

- ① 競技会検査
説明⇒ _____
- ② 競技会外検査
説明⇒ _____

9 「ドーピング検査の手続き」について、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

- ・ドーピング検査は、_____を検体として採取します。競技会検査も競技外検査も、検査手続きは同じです。検査を_____することは、ドーピング防止規則違反になる可能性があります。
- ・尚、ドーピング検査対象競技者には、_____があります。

・拒否または回避 ・アスリートの髪の毛 ・アスリートの尿や血液 ・拒否権
・権利および責務

10 「聴聞会と制裁措置」について、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

- ・A検体のドーピング検査結果が陽性になった場合、アスリートには_____を要求する権利がある。権利を放棄した場合や、B検体の分析結果もA検体と同じだった場合には、_____が_____を開催します。アスリート（またはその代理人）には_____権利があります。
- ・アスリートが規律パネルの決定に不服があるときには、_____以内に、公益財団法人_____に不服申立てができます。

・裁判所に訴える ・B検体の分析 ・日本スポーツ仲裁機構 ・日本ドーピング防止規律パネル（規律パネル）
・非公開の聴聞会 ・決定から14日

11 「RTPとは？」の説明文について、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

- ・自身が登録されている団体（JADA、国際競技連盟など）に_____のあるアスリートのリストのことです。
- ・RTPに登録されるアスリート（RTPA）は、いつでもどこでも検査に対応できるように自ら居場所を特定できる_____があります。

・居場所情報を提出する義務 ・参加する競技会の情報を提出する義務

12 「居場所情報義務違反」について、2項目説明して下さい。又、枠内から語句を選んで空欄を埋めて下さい。

- ・居場所情報義務違反には2種類あります。
 - ①_____
 - ②_____（60分の時間枠内に指定した時間と場所で検査に応じなかった場合）
- ・上記の①、②いずれかが_____の間に_____累積すると、「ドーピング防止規則違反」となり、_____の_____となる可能性があります。

・3回 ・1～2年間 ・資格停止 ・18ヶ月 ・2回

以上

◎履修確認レポートの送付先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館4階
公益社団法人 日本パワーリフティング協会
電話：03-3481-1020